

(5) 第19回 全日本シニアソフトテニス選手権大会

1. 主催 (公財)日本ソフトテニス連盟

2. 期 日	平成27年9月11日(金)	受付時間	午前8時
		開会式	午前8時30分
		競技開始	午前9時
	9月12日(土)	受付時間	午前8時
		開会式	午前8時30分
		競技開始	午前9時
	9月13日(日)	競技開始	午前9時
	9月14日(月)	予備日	

3. 会場

(1) 平成27年9月11日(金) 開会式・競技

・混合(45・50・55・60・65)

仙台市泉庭球場(砂入り人工芝 18面)

〒981-3124 仙台市泉区野村字新桂島前 60 TEL 022-372-1024

(2) 平成27年9月12日(土) 開会式・競技

・男子45・50

宮城テニスコート(砂入り人工芝 10面)

〒983-0045 仙台市宮城野区宮城野 2-11-6 TEL 022-256-2488

・男子55・60・65

仙台市青葉山公園庭球場(クレーコート 22面)

〒983-0045 仙台市青葉区川内追廻無番地 TEL 022-263-7486

・男子70・75・80

仙台市川内庭球場(砂入り人工芝 10面)

〒983-0045 仙台市青葉区川内元支倉 35-2 TEL 022-216-3861

・女子45・50

仙台市七北田公園庭球場(砂入り人工芝 8面)

〒981-3131 仙台市泉区七北田字欠下 60-19 TEL 022-375-4704

・女子55・60・65・70

仙台市泉庭球場(砂入り人工芝 18面)

〒981-3124 仙台市泉区野村字新桂島前 60 TEL 022-372-1024

・女子75・80

シェルコムせんだい(砂入り人工芝 6面)

〒981-3124 仙台市泉区野村字新桂島前 48 TEL 022-218-5656

(3) 平成27年9月13日(日) 競技

・男子 45・50・55・60・65・70・75・80

・女子 45・50・55・60・65・70・75・80

仙台市泉庭球場（砂入り人工芝 18面）

シェルコムせんだい（砂入り人工芝 6面）

※参加ペア数により会場が変更になる場合があります。

4. 年齢制限 ダブルス男子・女子(45歳以上)平成27年4月1日現在で満45歳以上の者

〃 (50歳以上) 〃 50 〃

〃 (55歳以上) 〃 55 〃

〃 (60歳以上) 〃 60 〃

〃 (65歳以上) 〃 65 〃

〃 (70歳以上) 〃 70 〃

〃 (75歳以上) 〃 75 〃

〃 (80歳以上) 〃 80 〃

混合45歳以上 平成27年4月1日現在で満45歳以上の者

混合50歳以上 〃 50 〃

混合55歳以上 〃 55 〃

混合60歳以上 〃 60 〃

混合65歳以上 〃 65 〃

5. ルール ソフトテニスハンドブックによる(7ゲームマッチ)

6. 大会使用球 混合45・50・男子 アカエム
混合55・60・65・女子 ケンコーボール

7. 前日の練習 ・平成27年9月10日(木) 午前10時～午後4時 無料
仙台市泉庭球場(砂入り人工芝 18面)
・平成27年9月11日(金) 午前10時～午後4時 無料
仙台市青葉山公園庭球場(クレーコート 22面)
仙台市川内庭球場(砂入り人工芝 10面)
宮城テニスコート(砂入り人工芝 10面)

8. 参加資格

(1) 公認審判員制度の有資格者であること。

(2) 他支部の選手と組んで出場することができる。ただし、所属両支部長の承認を得ていずれかの所属支部長より申し込むこととし、申し込みをしない所属支部長の承諾書を大会申込システムにて手続きする。

9. 試合方法 トーナメントまたはリーグ戦
(参加申込が8ペア未満の場合は、年齢の若い種別に組み入れる)

10. 参加数 制限しない。1人1種別に限る。ただし混合ダブルスとの重複参加は認める

11. 参加料 各種別とも 1ペア 4,000円
会員登録制度の未登録者が含まれる場合 1ペア 6,000円

12. 申込方法

- (1) 大会申込システムにて各都道府県連盟より申し込むこと。
- (2) 申込期日 平成27年8月3日(月)

13. 宿泊申込

- (1) 宿泊申込先 東日本旅客鉄道株式会社びゅうプラザ仙台団体旅行センター
〒980-0021 仙台市青葉区中央一丁目1-8
TEL 022-266-5365 FAX 022-266-5373
- (2) 申込期日 平成27年8月3日(月)
- (3) 宿泊要項・申込書については各支部に「びゅうプラザ仙台団体旅行センター」から送付する。

14. 参加の条件

- (1) ユニフォームは、連盟が公認したメーカーの製品で「ユニフォーム等の着用基準」(別表5)を遵守した製品を着用すること。ただし、本大会に限りオーバーウェア、襟付き長袖スポーツシャツの着用を認める。
- (2) シューズは、連盟が公認したメーカーのテニスシューズを着用すること。
- (3) ラケットは、連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。
- (4) 所定時刻までに受付を完了し、開会式にはユニフォームを着用の上、必ず参加すること。
- (5) 前年度優勝者は、優勝杯を整備し開会式において必ず返還すること。
- (6) 出場ペアは、同一のユニフォーム・シューズを着用することが望ましい。
- (7) 会員登録証(登録会員)、公認審判員ワッペンおよびイエローカードを携行し、審判を担当するときはワッペンを左胸に着用すること。
- (8) 選手変更をする場合(別表2参照)、必ず支部長印のある変更届(別表3)を日本連盟に提出すること。緊急の場合は会場に持参し、大会競技委員長の許可を得ること。
- (9) 入賞者は、ユニフォームを着用の上、必ず閉会式に参加すること。
- (10) 参加者は、大会前に健康診断を受け大会期間中は健康管理に十分留意すること。また、健康保険証を持参すること。
- (11) 本連盟指定のゼッケンを着用し、必ず四隅を止めること。
- (12) 本大会に係わる映像等の広報についての活用と一切の権利については、本連盟に帰属し、承諾するものとする。

14. アンチ・ドーピングについて

この大会は日本アンチ・ドーピング規程が適用されます。ドーピング検査およびアンチ・ドーピング活動については、本冊子掲載の「ドーピング検査について」、「アンチ・ドーピングについて」、「ドーピング検査 Q&A」を熟読すること。